

環境・エネルギー分野

研究領域

「低炭素社会の実現に向けた先進的エネルギーシステムに関する研究」

採択年度	2017年	研究期間	5年間
研究課題名	熱発光地熱探査法による地熱探査と地熱貯留層の統合評価システム		
研究代表機関	東北大学大学院環境科学研究科		
相手国	エルサルバドル共和国	主要相手国 研究機関	エルサルバドル大学
研究課題の概要			
<p>本研究は、地熱資源の探査を支援する総合システムを提供することで、地熱エネルギーの開発を促進することを目的とする。地熱エネルギーは、安定的な再生可能エネルギーであるが、熱源探査にはリスクがともなう。本研究で開発を目指す熱発光地熱探査法は、広範囲にわたって微弱な地熱徴候を捉えることが可能な新しい地熱探査法である。この技術により、安価かつ短期間で地熱有望地域の絞り込みが可能となる。対象国でこの熱発光地熱探査を実施するとともに、既存探査データをGIS（地理情報システム）上に集積し、ビッグデータ解析技術を用いて、地熱貯留層の熱水流動評価シミュレーション技術との統合化を進める。また、新探査法を活用できる人材の養成をはかり、概査から精査まで網羅する地熱探査技術体系を習得させる。これらの活動を通じて、地熱エネルギー開発を促進し、再生可能エネルギーによる途上国におけるエネルギーの自立化を目指す。</p>			